

精神病クリエイター-生存の記録!

# トキン道場

Vol. 15



特集

## 蟹と私とセラピスト

冬のツアー 分け入っても分け入っても  
written by Tokin 精神科

作者自身の承認欲求の充足、病状の確認、及び反省の為に発行しているフリーペーパーです。  
大好きな言葉は「わかるー」と「うけるー」ですわね。ダントツでね。



作者 Tokin  
イラストレーター、アーティスト  
躁うつ病、解離性障害を患っている、アグレッシブ病人。

フリーペーパー専門店 ONLY FREE PAPERのサイトで時のコラムを書かせて頂いています。  
onlyfreepaper.com

ポストカード  
吉祥寺 gallery/cafe terrace さんにてポストカードを販売しています

### コラム的な ライブイベント

3月29日(日) 阿佐谷 よるのひろば  
奥主 榮朗 朗読会  
「しらくわらかいものをつくる工場」  
Open 15:00  
Start 15:30  
¥1000 (予約)  
¥1300 (当日)

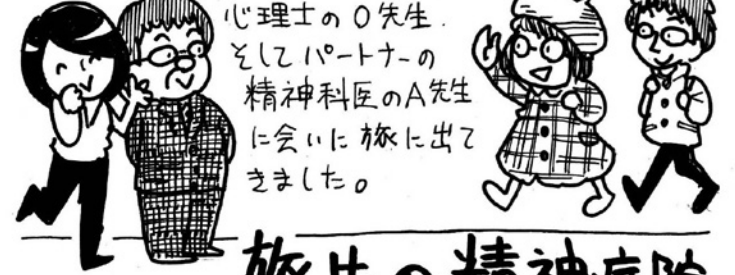
編集後記  
また向かいあいました。ごめんさ。昨年にはたくさんイベントがあったけど、自分のコト以外では特にちん40周年がかなりホットでした。

トキン道場 Vol.15

2015年2月23日発行  
メール mail@tokin.info  
サイト http://www.tokin.info  
ツイッター @Tokin0528

## 蟹と私とセラピスト

冬のある日。紙面でもしばしば  
ネタ 話題にしている臨床心理士のO先生、そしてパートナーの精神科医のA先生に会いに旅に出してきました。



### 旅先の精神病院

いきなり病院です!!  
運はよいためけいおないですよ!!  
「よか、たらどうぞ」と言われて、行く私も私ですが、先生がお仕事をさめている病院を少し見学。  
車でさーっと山道を行き、病棟に巡り着く感じはまさに、以前運はよいて入院したあの感じと同じですわね... ドナドナ。

### よくいべる牛小屋の人

O先生に「知り合いの牛小屋がある」と言われて行ったんですがそこで会ったのが驚くほど牛について語る牛小屋の主人。後にO先生から「私あいう空気読まない人か?」と聞き、「大好きで〜!」と聞き。



## 東尋坊

ここがウツサの東尋坊。そして翌日、連れて行ってもらったのがあの、自殺の名所の東尋坊。本気で死にたかった時、何度か東尋坊へ死ぬプランを練りましたが、まさか先生と彼氏と来ることになるというのは予想外でしたわね...



トキンさんー  
いのちの電話って、いのがあるんですよー!!  
と意気揚々としたまじい、東尋坊の近くでカウンセリಂಗールーム開いてどうですかね?」と、言って「?!」となった。  
写真とろうかな。  
やめたら?  
先生のどんめは旅先でもいい。  
もしも! 大丈夫??



